

科 目 名	教育実習（幼稚園Ⅱ）		担当教員	由田 新・伊藤 恵里子 大村 あかね		
			担当形態	複数		
テキスト	「幼稚園教育要領解説」フレーベル館 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」フレーベル館	単 位 数 授業形態	3 単位	実習	開講時期	集中
講義概要 ■到達目標 <子ども理解> ・幼稚園において、子どもがどのように学び、生活をし、どう成長を遂げるのかなどその背景を含めて具体的に考察する。 <職務の理解> ・保育者の援助と、その基となる保育観や意図を理解する。 <実習園の理解> ・保護者とののかわり、地域の幼児教育のセンターとしての使命など、様々な支援を理解する。 <保育の過程の理解> ・保育の過程を理解し、保育の計画立案、実践、自己評価、改善を試行することができる。 <自己課題> ・実習を通して自己の良さや課題、価値観などに気づく。 ■授業の概要 本実習は、幼稚園教諭免許状を取得するために必要な実習の1つであり、2年次6月に3週間という長期に亘って実施されます。実習としては、教育実習Ⅰ・保育実習Ⅰに続くステップとなります。子ども理解、職務理解に加え、保護者への支援についても学びます。各自の実習課題をきちんと意識して臨むことが必要となります。 ■評価方法 ・事前指導で立てた目標の達成状況・実習の取組み状況 — 40% ・実習記録 — 30% ・実習園からの評価 — 30% ※単位認定の前提として、実習事前事後指導を学修している事が条件となります。						
参 考 文 献	「幼稚園教育要領」文部科学省 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」内閣府		特記 事項	・実習を規定時間行うことが必要となりますが、規定時間を満たしたとしても、実習の状況等により、単位の修得ができない場合があります。 ・教育実習（幼稚園Ⅰ）の単位を修得していない場合、履修出来ません。		
卒業・免許状・ 資格との関連	幼稚園教諭免許状必修		幼 保	教職に関する科目		